



【目次】

- 1 松山市高浜地区自主防災連合会の取り組みについて
- 2 平成26年度愛媛県防災士養成講座の実施結果について
- 3 愛媛県防災メールをご活用ください！
- 4 県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

【1】松山市高浜地区自主防災連合会の取り組みについて

自主防災組織として、先進的な取り組みをされている松山市高浜地区自主防災連合会の取り組みを一部紹介します。

(資料作成：高浜地区自主防災連合会 蔭原連合会長)

○標高表示板設置事業 H23年度



津波避難に対して地区内の標高を知らせる手段として行い、都市計画図面上の各地点標高を表示板に記して設置した。

申請には電柱、道路、公園管理者等と協議を繰り返しながら行ったため、9ヶ月かかり3月末の設置となった。

アルミ板に文字コーティングして作成・電柱に合わせて加工



防災士による表示板設置

電柱・公園・駅・集会所・保育園等51箇所に設置



設置後はたれでも各地点の高さ認識が容易になり、次年度のマップと合わせて防災意識の向上につながっている。

自主防災組織が行政に先駆けて行ったことで、行政が動き出し、平成24年度に津波避難対策事業として、標高標示板の配布と標高マップシステムを立ち上げ、松山市のHPに掲載し市民の誰もが、自分の住んでいる場所の高さを簡単に知ることができるようになった。



○防災マップ作成・配布事業 H24年度

平成23年度に地区内全域の危険箇所調査を行い、公共施設等のハード情報と、災害時に有効な人材などのソフト情報を個別に電子データに入力し防災マップを作成。



防災マップが未作成の防災会が多いため、連合会として各防災会のマップを作成し、それを基に避難訓練を行いながら検証し、修正することを目的とした。

パソコンでのマップの編集



地図データは都市計画図をスキャンし電子データとし、合体して地区全体図を作成しその後各防災会ごとにカットして、エクセルデータに変換して情報を貼り付け仕上げた。

編集済みマップ



各町内会ごとにA3版カラーコピーにて地区全世帯配布

○避難路等の見直し調査 H26年度

H24年度に配布したマップのうち、古い家屋密集地内の避難路を建築士と共に再調査し、家屋倒壊の危険性や避難路として使用出来るかを検証し、マップの修正を行う。



地震発生時に家屋倒壊が発生しそうな避難路



○防災出前講座事業 平成24年～

地域住民への防災意識向上を図るための出前講座を開催

平成24年度から取り組みを始めた本事業では、高齢者集会やいきいきサロンへ防災士会のメンバーが出向いて、家庭における地震対策や災害時の避難の心構えなどを市が全戸配布している防災マップを使って研修し、自助・共助による減災に取り組んでいる。

その際、アンケート調査を実施し、結果として、自主防災組織や避難場所については認識度が高かったものの、いざ避難する際の非常持出品の準備や家具の転倒防止、避難上の危険箇所については認識が低く、引き続き減災対策に取り組む必要があるというデータとなった。

※出前講座は希望する町内会等へは(休日及び夜であれば)いつでも行いますと啓発している。



出前講座のテーマは
平成24年度は津波に対して
平成25年度は家屋の耐震診断、耐震補強に対して
平成26年度は豪雨・土砂災害に対して

【2】平成26年度愛媛県防災士養成講座の実施結果について

県内各会場で実施しました「防災士養成講座」ですが、今年度の予定がすべて終了し、試験結果が発表されましたのでお知らせします。

会場	日程	受講者数	合格者数	合格率
宇和島	9月27日, 28日	126人	125人 (うち女性33人)	99.2%
八幡浜	10月4日, 5日, 11月22日	39人	37人 (うち女性10人)	94.9%
西条	11月8日, 9日	130人	129人 (うち女性39人)	99.2%
今治	1月10日, 11日	76人	72人 (うち女性17人)	94.7%
松山	1月31日, 2月1日	132人	128人 (うち女性34人)	97.0%
合計		503人	491人 (うち女性133人)	97.6%

※教職員を含む

今年度は 503 人中 **491 人**が見事合格し、防災士としての活動がスタートしました。

特に、今年度の女性の合格者数が 133 人と、昨年度の 97 人に比べて増加しています。東日本大震災では、避難所運営等に女性の視点が入らなかったことが課題となりました。また、南海トラフ地震が発生した場合、避難所生活が長期化することが予想されます。今後とも女性防災士の養成を促進し、女性の視点からの地域防災力の強化を図っていくことが重要であると考えています。

防災士養成講座を通じて得た知識や技能をそれぞれの地域で共有・活用していただき、防災士として、また自主防災組織のリーダーとして、地域防災力の向上のために活躍することを期待しています。

【3】「愛媛県防災メール」をご活用ください！

県内に対する防災情報をお手持ちの携帯電話やパソコンに電子メールで配信する「**愛媛県防災メール**」を提供しています。**どなたでもご利用いただけます**のでぜひご登録ください。愛媛県ホームページで詳細な内容をご覧ください。

▼詳細についてはこちら↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>

▼配信情報

地震情報、津波情報、警報・注意報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、週間天気予報、国民保護情報、その他お知らせ

▼登録方法

インターネット接続できる携帯電話やパソコンで仮登録用サイトにアクセスし、表示に従って登録してください。

<https://www.taisakuhonbu.com/bosaimail/ehimepref/>



▼注意事項

無料でご利用頂けますが、通信に要する費用（パケット料）は、ご利用される方の負担となります。

▼お問合せ

愛媛県県民環境部防災局危機管理課防災情報係

TEL 089-912-2318

Mail kikikanri@pref.ehime.jp (3月31日まではこちらへ)

bousaikikikanri@pref.ehime.jp (4月1日以降はこちらへ)

【4】県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

県では、みなさんの地域の防災に関する取り組みを紹介し、自主防災組織の活性化を図りたいと考えています。

あなたの町の防災の取り組みなどについて、教えてください。

▼募集内容

- あなたの町のユニークな防災に関すること（人・防災訓練・自主防災組織など）
 - あなたの自主防災組織の取り組み事例
 - こんな事で困っている、苦勞している点または質問 など
- ※掲載資料、写真データの提供もお願いします。

▽お問い合わせ、情報提供および本ニュースレターについてのご意見は、下記までお願いします。

愛媛県 県民環境部 防災局 危機管理課 防災対策係

kikikanri@pref.ehime.jp (3月31日まではこちらへ)

bousaikikikanri@pref.ehime.jp (4月1日以降はこちらへ)

▽愛媛県HPでの防災情報はこちら

えひめの防災・危機管理ホームページ↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/index.html>

みきゃんも皆からの情報を待ってるけん！！

